



CONTENTS / 目次

- 2 市長、議長新年のあいさつ
- 4 市民と市政の歩み
 - ・京田陽太選手 球団移籍で新たな決意
 - ・ハウメットジャパンから寄附
 - ・明治安田生命から寄附および連携協定の締結
 - ・災害福祉活動支援の相互連携協定を締結
 - ・市ゆかりのミュージシャンによるコンサートを開催
 - ・第1回能美市の会交流会を開催
 - ・除雪ドザー納車式を開催
 - ・キャリア教育「ようこそ先輩」小堀勇気さん講演
 - ・有森裕子さんスポーツ講演会・ランニング教室
 - ・第16回能美市ファミリーコンサート
 - ・いしかわ動物園でカピバラ湯がオープン
 - ・国際交流ひろばを開催
 - ・人権擁護委員が紙芝居を上演
 - ・農村DXフォーラムを開催
 - ・みんなの街フェス in 能美を開催
 - ・男女共同参画フォーラムを開催
 - ・子どもと未来の能美環境フェスタを開催
 - ・民生委員・児童委員が改選
- 9 新型コロナワクチン接種について
- 10 能美市から暮らしに関する情報
 - お知らせ
 - ・救急車と救急外来の適正利用にご協力ください
 - ・市民税・県民税の申告、所得税の確定申告を受け付けます
 - ・電力・ガス・食料品など価格高騰に対する緊急支援給付金など
- 15 募集
 - ・令和5・6年度入札参加資格申請
 - ・能美市地球温暖化対策実行計画(案)パブリックコメント
 - ・要約筆記体験講座受講生
 - ・能美市会計年度任用職員
 - ・能美市立病院・介護老人保健施設はますの丘職員
- 17 情報ひろば
- 19 S!S!SDGs.のみふるるだより
- 20 九谷焼イッピン!ここが見どころ!、今月の手話
- 21 いしかわ動物園でズームイン!、みんなの図書館
- 22 能美ゆく 子どもたち
- 23 国際交流掲示板
- 24 能美の宝~保育園編~(福岡保育園)
- 26 相談・国際交流
- 27 主要行事・イベント実施予定
 - のみ検定練習問題に挑戦!
 - 美化センター休場日、今月の口座振替
- 28 ぼぼ能んセレクト1月のイベント



能美市長
井出敏朗

新年明けましておめでとうございませう。旧年中は市政運営にひたかたならぬご支援とご協力を賜り御礼を申し上げます。

昨年8月4日の加賀地方を中心とした記録的な大雨により、能美市においても甚大な被害が発生いたしました。被災されました皆さまに対し、心から

お見舞いを申し上げるとともに、被災地域の復旧、復興にご尽力いただいた各町会・町内会、災害ボランティアの皆様など多くの関係者に対しまして、改めて厚くお礼申し上げます。市としても、国や県をはじめ関係機関と連携を図りながら、全力で対応してまいります。

また昨年はWithコロナのもと「3年ぶり」をキーワードに、感染症対策をしっかりと施しながらさまざまイベント・行事が開催されました。5月の「九谷茶碗まつり」を皮切りに、7月の「根上り七夕まつり」、8月の「辰口まつり」など、家族連れを中心に大勢の市民や観光客が来場されました。「いしかわ百万石文化祭2023能美市プレイベント」として開催した「のみふる古墳まつり」や「子ども未来創造フェ



能美市議会議長
田中策次郎

謹んで新年のご祝詞を申し上げます。皆さまには心健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また日頃から、能美市議会における諸活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年8月には、これまで経験した

停滞を招かないためにも、withコロナの動きが更に加速してくるものと思われませんが、皆様方のご健康にもご留意いただくとともに、安全安心な暮らしの実現のために、引き続き感染症対策に努めていただきましようお願い申し上げます。

地域経済では、国内外における資源エネルギーや原材料などの不足、価格高騰による市民生活や事業者への負担増加が続く、市においても国や県の価格高騰に対する各施策に独自で上乗せし、負担軽減に努めているところです。

経済危機やコロナ禍で厳しい財政運営を強いられることも懸念される中、市ではデジタルトランスフォーメーション(DX)への対応やグリーン化(GX)を推進し、市民の皆さまが安全安心快適に暮らせる地域共生社会の実現と持続可能な財政運営の両立に向け、創意工夫を凝らした施策の展開を進めております。

大きな施策としては、昨年、内閣府のデジタル田園都市国家構想推進交付金の採択を受けたスマートインクルーシブシティの実現を目指すものであります。このスマートインクルーシブシティ構想では、デジタル技術と本市の強みである市民力・地域力の融合により、一人一人の幸せな暮らしを叶えるスマートであったかなまちをつくる取

「スティバル」などのイベントにつきましても、市内外から大勢の方々にお越しいただき、市内観光地も徐々に賑わいを取り戻していると感じております。

市内への企業誘致につきましても、福島グランパークにおきまして、澁谷工業株式会社、石川日野自動車株式会社、株式会社オウンド技研の社屋が完成しており、株式会社菌愛メディアの社屋も今年夏に完成する予定であります。また加賀東芝エレクトロニクス株式会社が新棟増設の工事に今年春から着工する予定をしており、本市において積極的な投資が実行されていくことを大変心強く感じるとともに、引き続き企業の事業拡大支援に取り組み、産業振興や企業誘致推進、人材確保による移住・定住を促進してまいります。

昨年5月には「インクルーシブ・プレイグラウンドのみ」をオープンいたしました。「インクルーシブ」とは、「仲間はずれにしない」「みんなと一緒に」との意味で、障がいのある子もいない子も自分のペースに合わせて楽しく遊べる公園となっております。

SDGs未来都市に選定されている本市としては、地域共生社会の実現に向け、デジタル技術と市民力・地域力の融合による誰もが幸せに安心して暮らし続けることができる「能美スマートインクルーシブシティ」を目指してま

いります。医療・介護・福祉の共通プラットフォームや、データ共有・活用などにより遠隔医療・在宅見守りシステムを構築し、5Gなどのインフラ環境を公民館などの地域拠点に併せて整備することで、子育て、買い物・移動など総合的に利用できる最適化された総合生活支援サービスの創出を図ってまいります。

今年には能美が誕生して1200年となる「加賀立国1200年」を迎え、石川県内では「いしかわ百万石文化祭2023」が開催されます。2024年春には「北陸新幹線県内全線開業」、2025年は「市制誕生20周年」など節目の年を迎えます。これら千載一遇のチャンスに向けて、「ふるさと歴史の広場」のリニューアルオープンをはじめ、「能美市九谷焼美術館(体験館)」「旧辰口ラワーハウス跡地」「根上学習センター子ども宇宙科学室」「根上パークゴルフ場」「根上翠ヶ丘運動公園」など各種施設の利活用に取り組み、能美の魅力向上を図ってまいります。

今年の干支「卯」は、成長や飛躍の象徴といわれています。長く続く新型コロナウィルス感染症が一日も早く終息し、大きく飛躍できる一年となるよう、引き続き取り組んでいくとともに、本年が皆さまにとってご健勝で幸多き年となりますよう心からお祈りいたします。年頭のあいさつといたします。

さて、能美市議会では昨年8月に市民との意見交換会を7年ぶりに開催することができました。参加された皆さまからは大雨による災害対策や障がいのある人・子育て世代・各種団体に対する支援をはじめ、公共交通や施設などに対する整備促進などのご意見・ご要望をいただきました。市議会としても、市民の声として早速、翌月の9月議会において一般質問に取り上げるなど、積極的に市政に反映する流れにつなげています。今後も社会情勢に応じたテーマなどで、意見交換会の開催など広聴活動に積極的に取り組んでまいります。

また議会のデジタルトランスフォーメーション(DX)として、昨年6月議会から本会議をYouTube配信、県内初の電子採決システムによる採決の実施、AI議事録の導入などデジタル化を進めております。

今後も市民の皆さまに開かれた議会、市民の願いが叶う議会を目指し、全力で取り組んでまいります。

結びに、皆さまの今年一年のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

このない記録的な大雨による河川の氾濫や土砂崩れにより、住宅や事業所、農地などへの浸水被害が市内各地の広範囲にわたって発生し、甚大な被害をもたらしました。被災されました市民の皆さまには、改めてお見舞いを申し上げます。市議会としましては、市民生活や農林業地域の経済活動において、一日も早く日常を取り戻すことができるよう、市と一体となり、全力で復旧、復興に取り組んでまいります。

新型コロナウイルスの第8波と呼ばれる新規感染者の拡大が続く中、市民の皆さまの安全安心のため、ご尽力をいただいております医療従事者をはじめ、エッセンシャルワーカーの皆さまに、心から感謝を申し上げます。今後は地域経済や地域活動の